

4月 駒っ子給食だより

今月の駒っ子給食は、駒ヶ根市のご当地料理「ソースかつ」と「すずらんヨーグルト」です。

4月16日(水)の献立

- ・ごはん
- ・すずらんヨーグルト
- ・ソースかつ
- ・せんキャベツ
- ・春の山菜汁



4月27日は

ソースかつ丼の日

駒ヶ根ソースかつ丼は、ご飯の上にせん切りキャベツをしき、その上に秘伝のソースにくぐらせた「カツ」をのせた丼です。

【駒ヶ根ソースかつ丼規定】



其の一 器は丼に限定する。

其の二 ソースかつ丼の肉は豚肉のロースを基本とし、120g以上とする。

其の三 カツはパン粉を付けて揚げたものでなければならぬ。

其の四 キャベツは細かく切って水に浸してから水分を切って丼の飯の上にのせる。

其の五 カツを揚げる油については油脂は自由としてもよいが、揚げかすは必ず取り、汚れた油では揚げない。

お客様のためのソースかつ丼規定です

どのお店に入っても、同じようにおいしく食べてもらえるようにルールを決めています。

すずらんヨーグルト

すずらんハウスは駒ヶ根高原にある駒ヶ池の北側にあります。上伊那の生乳を使って、牛乳、飲むヨーグルト、アイスクリームなどをつくりっています。香料、安定剤などは使用せず安心安全で、牛乳の力強いコクと豊かな風味の乳製品です。

すずらんハウスさんへ牛乳を届けてくれる酪農家さんは、駒ヶ根市ではニツ木さん1軒だけたそうです。他には南箕輪村や伊那市から届いています。昭和23年には50軒、平成8年には10軒の酪農家さんがいました。現在は4軒の酪農家さんから生乳が届いています。上伊那産の貴重な生乳から作られているので、味わって飲んでもらえるとうれしいです。



駒っ子給食は、地場産の野菜やくだものを味わって「食べることを大切にする日」です。
季節の料理や郷土料理、生産者の紹介などを計画しているので、楽しみにしていてください。

かわふすキッチン



教室専用

★全国のソース

かつ丼★



- ・キャベツなし
- ・さらっとしたソース



- ・キャベツなし
- ・さらっとしたソース



- ・キャベツあり
- ・とろみソース



昭和11年ころ、飲食店「百葉」の主人が、赤穂駅（現駒ヶ根駅）の構内にカフェをオープンさせたの。そこでソースかつ丼を始めたのが発祥です。



食通だったご主人は、煮かつ丼を見て、ソースかつ丼を思いついたんです。



熱々の揚げたてトンカツにソースがかかっていて、冷たい歯ざわりのキャベツとの感触いい…ってこだわって作っていたようです。

駒ヶ根ソースかつ丼のマスコット



信州駒ヶ根高原は「清らかな水と澄んだ空気」に恵まれています。地元を代表する「すずらん牛乳」を、本来のうま味を生かすように時間

をかけてじっくりと熟成しています。

